

# 原っ子だより

学校通信 第10号

令和5年11月30日

文責 校長 徳本ひとみ



## テーマ 「全力 本気 心を一つに」 4年ぶり、体育館で全学年が一斉開催

今年度、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことにより、児童が様々な活動に、取り組めるようになり、学習発表会も、11月25日(土)、4年ぶりに全校で一斉に行うことができました。児童数が減り、単学年での発表が難しくなったため、低中高学年の3ブロックに分かれての演技とし、その分1枠の発表時間をこれまでの約2倍としました。普段の学習を、より深く調べたり発展させたりした内容の発表で、児童はこの日に向けて、「全力 本気 心を一つに」というテーマのもと、よく頑張りました。

地域の皆様、保護者の皆様におかれましては、お寒い中、早朝より児童に温かい拍手やお言葉をいただき本当にありがとうございました。改めてお礼を申し上げます。また、運営面につきましては、今年度、0からのスタートということで、ご迷惑をおかけしたことが多々あったと思います。お気づきの点を教えて下さった方もいらっしゃいました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。本校でも、当日の午後、教職員で振り返りを行い、来年度への改善を期したところであります。今後ともよろしくお願い致します。

\* たくさんの感想を有難うございました。以下、保護者の皆様からいただいた感想を一部抜粋してお伝えします。

### 【1・2年生 「しらべたことをはっぴょうしよう」～みたい! しりたい! つたえたい!～】



1年生は、国語科で学習した説明文「いろいろなふね」、2年生も説明文「ビーバーの大工事」をもとに、調べたりまとめたりしたことを発表しました。「みたい! しりたい! つたえたい!」を、合言葉に頑張りました。

とてもかわいかったです。発表の言葉も一生懸命伝えてくれてその後のきめポーズも最高でした。歌もまっすぐなかわいい声で感動しました。



たくさんの台詞をすらすら言えたり学年の違う子ども達が息の合った演奏ができていて、みんなの頑張りがしっかりと伝わってきました。保護者席の配慮をいただきとても楽しく鑑賞することができました。

### 【3・4年生 「思いを伝え合おう」～モチモチの木・ごんぎつね～】



小学校の国語の教科書で長く親しまれてきた2つの物語。登場人物の気持ちをしっかりと考えて、動きや台詞の工夫を劇に取り入れました。練習をする度に、3・4年生はこの物語がますます好きになりました。

緊張している中でも堂々とした表情や発表ができていく姿に感動しました。団結力を感じ、それぞれの子どもが成長しているなあと嬉しい気持ちになりました。



心のこもった劇でした。みんなの役になりきっていてとても素敵だったと思います。保護者席の間隔が近すぎて見えにくかったのが残念でしたが、みんなの声はしっかりと聞けました。



しっかりと大きな声で伝わるよう表現している様子にみんな大きくなったあとと感じました。我が子も立派に大きな声が出ていて成長を感じました。合唱には涙が出ました。すばらしかったです。

**【5・6年生 学習発表, 合奏「ともに輝け!」～伝えよう! 僕らの学び! 僕らの思い!～】**



5年生は、総合的な学習の時間に学んだ防災の情報を劇にして、6年生は修学旅行での学びをもとに自分たちで調べたりまとめたりしたことを発表しました。最後は「風になりたい」を合奏しました。



防災について分かりやすく劇にしている子供達の工夫も見られて良かったです。



出番がたくさんあり、一生懸命練習したことが分かるほど上手で、特に4年生と5年生の劇の世界には引き込まれました。災害について発表する授業は見たことがありますが、劇にして伝えるというのは新しく分かりやすくとても良かったです。

とても感動しました。今までコロナでちゃんとした発表会がなかったのでとても嬉しかったです。5・6年生と一緒にできて、5年生との思い出もできて良かったです。とても貴重な経験で本人もやり切った感があったと思うのでごくよかったです。

**地域の小道に看板を! 命名「すくすく小道」 本校5年生が命名, 作成しました**

**「すくすく小道」命名の理由**

自然豊かな小道にはたくさんの草花がすくすく育っています。この小道に咲く草花達のように、自分達も日の光やさわやかな風を浴びて、「すくすく」と育っていき、また災害にも負けない道を守りながら自分達も「すくすく」と育っていき、そんな思いを込めて「すくすく小道」と名付けました。



**そして、11月7日、本校で贈呈式を行いました!**

本校の校区である中畑と新畑境界の小道は通学路になっており祭りの祭事にも必要な小道だそうです。この小道における緑化が呉市の地域緑化推進事業に認定されたということで、自治会の方々作業が続けられているそうです。この度、中畑の森本自治会長様から、原小学校の児童に、この小道の命名と立て看板作成の依頼を受け、子ども達もそのことを意気を感じて小道の命名を考え、力をあわせて看板を作り完成させました。

11月7日(火)には、森本会長様にお越しいただき贈呈式を行いました。贈呈式の中で、森本会長様は、原小学校の歴史を話され、小道の看板がふるさとの象徴としてみんなの心に刻まれていてほしい等のお話をして下さいました。子ども達にとって、思い出の残る貴重な体験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

